

無秩序な時代を生き抜くための日本中世法初めての入門書！  
ユニークな100の事例から、中世社会の特色を描き出す

2025年5月中旬刊行

【平安～戦国】

# 中世の秩序と 法・慣習

—混沌の時代を生きるためのルール

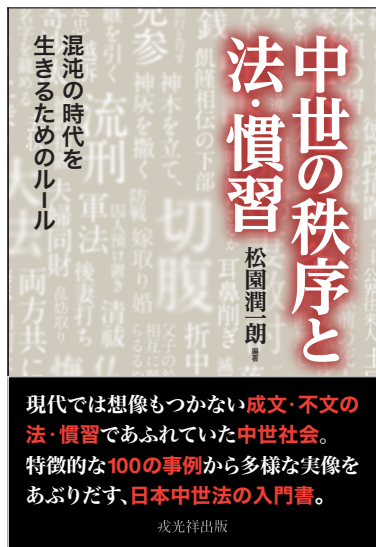
一橋大学大学院法学研究科教授

四六判 / 並製 / 274頁

松園潤一郎 編著

本体価格:2,700円+税

ジャンル 人文書、日本史



現代では想像もつかない法・慣習が満載！  
日本史とあわせて法律の棚でもご展開ください

### 【収録事例】

- 切腹・太刀取 — 死刑の代わりに外見を変える
- 耳鼻削ぎ・火印 — 命の代わりに形を変える
- 両方共に死罪 — 喧嘩をしたら即、死刑なのか
- 妻敵討 — 夫が密通した男と妻を討つ理由
- 後妻打ち — 夫を奪われた前妻の怨み
- 一五歳、七〇歳 — 責任能力が認められた年齢とその例外
- 家を焼く — 焼却に込められた意思是どこに
- 悪口 — 悪口認定と法廷での秩序維持

室町・戦国時代の法の世界

室町・戦国時代の法の世界

松園潤一郎 編

日本史資料研究会 監修

吉川弘文館

292ページ 2200円+税

ISBN: 9784642083973

ご注文はこちらまで FAX 03-5275-3365

注文書	帳合・貴書店名印	フリー入帖
	冊	<p>中世の秩序と法・慣習</p> <p>ISBN 978-4-86403-576-7</p> <p>2700円(本体)</p> <p>松園潤一郎 編著</p>

戎光祥出版株式会社 東京都千代田区麴町 1-7 相互半蔵門ビル 8F

TEL03-5275-3361/FAX03-5275-3365